

平成 22 年度 小中学校対象の公開講座報告書

時計づくり講座：職人体験をしてみよう！

開催日時：平成 22 年 12 月 11 日（土） 14:00～16:30

開催場所：名古屋工業大学 2 号館 1 階 F1 講義室

定員：30 名、申込者数：82 名

参加生徒数：28 名（参加保護者 21 名）、欠席者数：2 名

主催：豊田工業高等専門学校 戦略的・大学連携室

共催：名古屋工業大学、愛知工業大学、大同大学の戦略的・大学連携室

協力：NPO 法人 時計 BUNKA

講師：末松良一（豊田工業高等専門学校長）

内容：人の生活と時計の歴史のお話し

講師：成瀬拓郎（NPO 法人 時計 BUNKA 理事長）

内容：ゼンマイ式時計のお話しと時計づくり

12 月 11 日（土）に文部科学省戦略的・大学連携支援事業「時計づくり講座：職人体験をしてみよう！」が本校、名古屋工業大学、愛知工業大学及び大同大学の共催で受講生 28 名（小学生 18 名、中学生 10 名）の参加のもと名古屋工業大学において開催されました。

最初に、本校末松校長から「人の生活と時計の歴史のお話し」と題して講演があり、「振り子の実験」によって、振り子と周期の関係を学び、さらに、貴重で珍しい時計がいくつも実際に動いているところを見ながら、時計の歴史や人との関わりについて学びました。

引き続き、時計 BUNKA 理事長（成瀬時計（株）代表取締役）の成瀬拓郎氏から、「ゼンマイ式時計のお話しと時計づくり」と題して、ご自身と時計との関わりも交えて、お話をいただきました。

休憩後、本講座のメインイベントである樹脂製のゼンマイ式時計キットの組み立てを、実際に、各自で体験しました。小学生低学年の受講生は、保護者やアシスタントの手助けを受けながら悪戦苦闘して組み立てていましたが、時計が動き出した時には喜びの表情を満面にうかべていました。

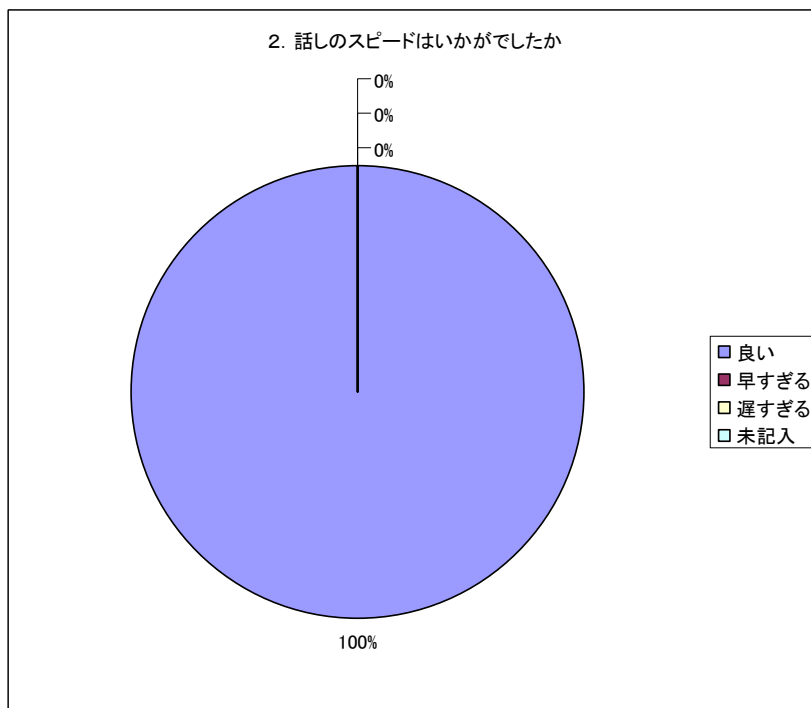
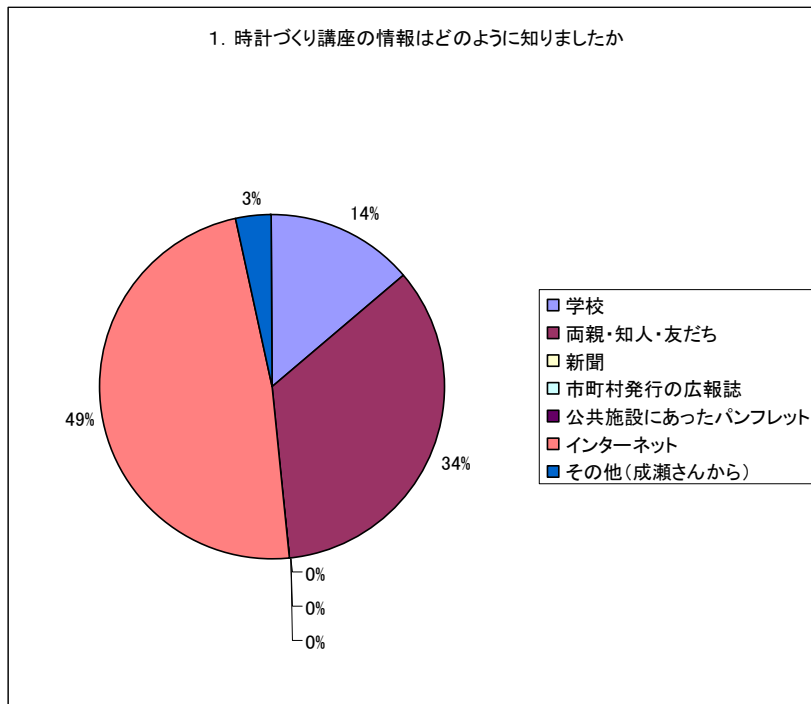
お手伝いは豊田高専学生 2 名、名古屋工業大学学生 3 名、NPO 法人・時計 BUNKA 職員 3 名で、この行事の中で、それぞれの交流も行われました。

講座風景の写真

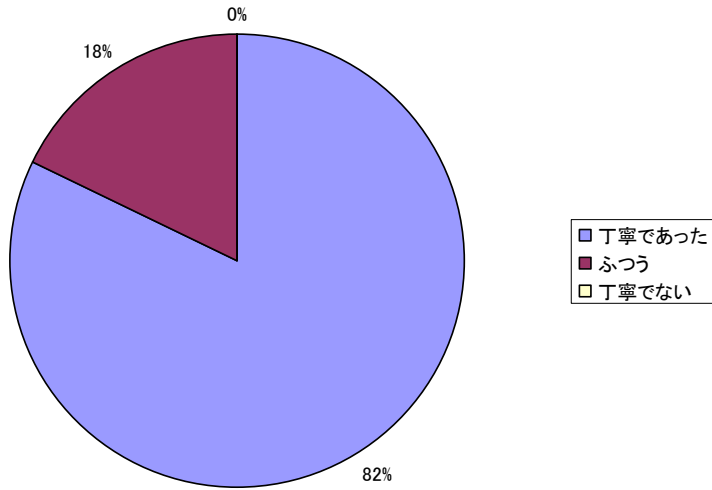


アンケート結果

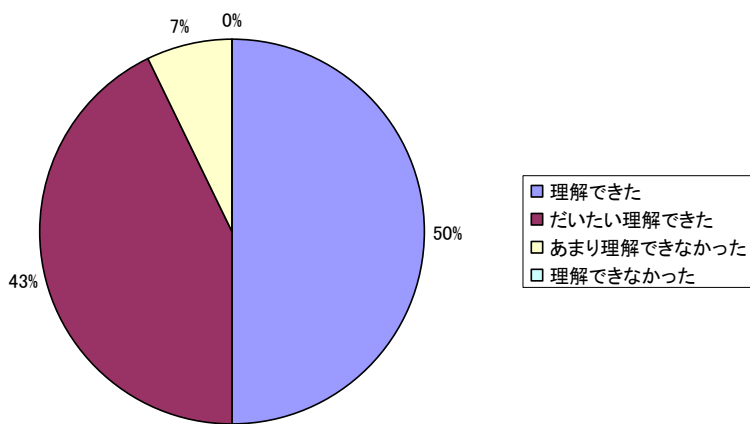
アンケート用紙は参加者 28 名に配布、回収率 100%



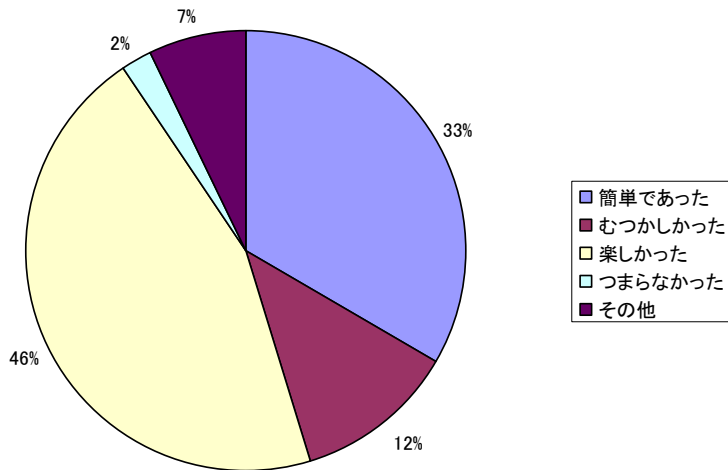
3. 話し手の説明は丁寧でしたか



4. 話しの内容は理解できましたか



5. 実際に時計づくりをしてみてどうでしたか



6. 講座を終えて、満足できましたか

